

姿を現したり消したりする砂洲

3 月から 10 月にかけて、指宿市と知林ヶ島の間にある錦江湾には 800m の砂洲が現れます。これは毎年、南風に吹かれた砂が北から来る波とぶつかるところに形成されます。そして風向きが変わる 11 月から 2 月の間は、砂洲は消えます。3 月から 10 月の間でも、砂洲の出現はつかの間です。砂洲が出現するのは一度につき 5 時間に過ぎず、時には 1 時間しか出現しないこともあります。

知林ヶ島に吹く心地良い香りの潮風と砂洲は、環境省より日本のかおり風景 100 選に選ばれました。

砂洲を安全に楽しむために

砂洲は満潮や特定の気候条件下では海の下に隠れます。渡るには 20 分ほどの時間を要しますので、時間に余裕を持って田良岬に戻ってこれよう、砂洲を渡る時間を慎重に計ってください。

知林ヶ島を囲む海では潮の流れが強くなっています。遊泳や指定時間外の砂洲渡りは厳禁です。

また、近くでヒョウモンダコが目撃されていますので、ご注意ください。こちらの生物を見分ける特徴はその独特な黒と青の斑紋です。猛毒をもつため、常に十分用心してください。

尚、知林ヶ島にはお手洗いや飲料水はありませんので、ご了承ください。

今日、砂洲が消える時刻はおおよそ_____です。

_____までに必ず島までお戻りください。

干潮時に関しましては、_____までお越しいただくか、
指宿市観光課（0993-22-2111）までお電話ください。